

## 第10回総会議事録

日時 平成9年6月4日(水) 14:00~16:00

場所 文教大学・越谷キャンパス

出席者 26館・38名 委任状提出12館

### 開会の辞

司会 埼玉大学附属図書館 門田 泰典

### 開会挨拶

代表幹事館 埼玉大学附属図書館 館長 兵藤 つとむ

会場館 文教大学越谷図書館 館長 宮内 保

### 議長・書記選出

議長 淑徳大学みずほ台図書館 相澤 修一郎

書記 獨協大学図書館 戸賀崎 有子

### 議事

#### 1. 報告事項

(1) 平成8年度事業報告 埼玉大学附属図書館 永井 康友

要旨 第8回実務担当者研修会「利用者との新たな接点を考える」。45名出席(うち9名は国際交流基金日本語国際センター海外司書日本語研修生)。

「SALA通信」を創刊し、第2号まで発行した。加盟館に1部ずつ配布。

「相互協力便覧」の内容変更を年1回調査し、正誤表を作成・配布する。

幹事会は例年とほぼ同様の3回実施。

(2) 会報第5号 駿河台大学図書館 澤木 公義

要旨 会報第5号は平成9年3月31日発行。1500部印刷し加盟館及び関係館・団体に配布。

加盟館の電話番号等が間違っている場合は、代表幹事館に連絡されたい。

年1回の発行で予算15万円がかかり、会費の半分以上をここで使用。寄稿の謝礼も支出する余裕がないので、広告掲載による収入増を次年度予算に計上したい。

#### 2. 協議事項

(1) 平成8年度決算について 獨協大学図書館 山口 忠信

要旨 会計年度は、1996年6月1日~1997年4月30日とした。

総額247,803円の収支決算報告。

岡田広之監査人(早稲田大学所沢図書館)の監査済み(5月20日付)。

(2) 平成9年度事業計画について 埼玉大学附属図書館 菊地 秋良

要旨 1) 会報第6号の発行。紙面の充実を計りたい。

2) SALA通信第3、4、5号の発行。

3) 第9回実務担当者研修会……11~12月の間に実施予定。

4) 相互協力便覧……年1回内容更新を調査し、正誤表を作成・配布予定。

5) 総会……5月下旬~6月上旬開催予定。

(3) 平成9年度予算について 獨協大学図書館 山口 忠信

要旨 総額 316,688 円収支予算を計上。総会費、実務担当者研修会会費の会場校への助成を各 3 万円とした。

財政窮迫のため、収入の部に会報欄外広告収入 6 万円を計上した。

(4) 平成9年度幹事館選出について 埼玉大学附属図書館 菊地秋良

要旨 駿河台大学図書館が再任を辞退した。新たに大東文化大学 60 周年記念図書館を加え、従来通り 11 館を幹事館候補として推薦したい。

(5) その他

なし

次年度の会計年度について質問があり、1997 年 5 月 1 日から 1998 年 4 月 30 日までとの回答があった。

以上の協議事項について一括審議後、原案通り承認された。

講演

「中国の女文字について」 文教大学教授 遠藤 織枝 氏

閉会の辞

司会 埼玉大学附属図書館 門田 泰典

なお、閉会后、以下のとおり記念撮影・図書館見学・懇親会を行った。

1 : 記念撮影 16 : 00~16 : 15

2 : 文教大学越谷図書館見学 16 : 15~16 : 50

3 : 懇親会 (キャンパス内レストラン) 17 : 00~18 : 30